

「マルチステークホルダー方針」

当社グループは、2000年に以下の企業理念を制定いたしました。

「私たち山洋電気グループは、すべての人々の幸せをめざし、人々とともに夢を実現します。」

この企業理念を遂行するために、多様なステークホルダーとの関係を大切にしてきました。お客さま、ユーザー、取引先、株主、債権者、地域社会、従業員をはじめとする多様なステークホルダーとの価値の共創が重要となっていることを踏まえ、従来からマルチステークホルダーとの適切な協働に取り組んでまいりました。

その上で、すべてのステークホルダーとの対話を積極的におこない、価値の共創や生産性の向上によって生み出された収益・成果については、マルチステークホルダーへの適切な分配をおこなうことが、雇用の維持や、経済の持続的発展につながるという観点から、従業員への還元や取引先への配慮が重要であることを踏まえ、引き続き、取り組みを進めております。

記

1. 従業員への還元

当社グループは、企業理念において、従業員一人ひとりが、仕事や会社生活を通じて、自己実現を図れる会社であることをめざしてきました。そして従業員が生き生きと働き、それぞれの能力を最大限に発揮することが、当社グループの社会貢献につながると考えております。引き続き、従業員の能力開発やスキル向上、健康増進等を通じて持続的な成長を目指し、生産性向上と付加価値の最大化に注力します。その上で、生み出した収益は成果に基づいて、当社グループの現況や今後の事業展開を踏まえた適切な方法による賃金の引上げを継続しております。また、総合的な処遇改善として、さらなる生産性の向上に資するよう、人材投資を中心に積極的に取り組むことを通じて、従業員への持続的な還元をおこなっております。

(個別項目)

当社は過去、10年連続してベースアップを実施してまいりました。

また、社員の自己実現と持続的な成長を図るため、当社グループ独自の教育制度として「山洋学校」を設けています。これは、社員が自主的に学ぶことのできる通信教育やオンライン研修を提供する仕組みです。

さらには、2021年に「山洋電気グループ 健康経営宣言」を策定し、従業員が心身の健康を維持し、健康増進が図れるよう、当社グループの健康経営にも取り組んでまいりました。

今後も、従業員が無理なく、安心して働けるように、ワークライフバランスの推進や、育児と介護の両立支援の実施、職場環境の整備に取り組んでまいります。

2. 取引先への配慮

当社グループでは取引先との関係においては、「部品材料の取り引き、製造委託、共同開発を通じて、相互の技術の発展と共存共栄を目指す経営をします。」を理念として掲げ、パートナーシップの強化に取り組んでまいりました。2021年にはこの考えを広く周知する目的から、「パートナーシップ構築宣言」を策定いたしました。

当社グループの企業理念および「パートナーシップ構築宣言」の詳細は以下のとおりです。

- ・ 企業理念のURL
【<https://www.sanyodenki.co.jp/corporate/philosophy.html>】
- ・ パートナーシップ構築宣言の登録日
【2021年10月1日】
- ・ パートナーシップ構築宣言のURL
【<https://www.biz-partnership.jp/declaration/1940-05-21-tokyo.pdf>】

これらの項目について、取り組み状況の確認をおこないつつ、継続的、かつ着実な取り組みを進めております。

以上

2023年5月15日

山洋電気株式会社
法人名

代表取締役会長 山本 茂生
役職・氏名（代表権を有する者）